

サンシャインだより

祝 敬老会



利用者参加型「桃太郎」オールキャスト (2ページに関連記事)

社会福祉法人 サンシャイン福祉振興会



特別養護老人ホームサンシャイン美濃白川(本部)
サンシャイン美濃白川デイサービスセンター
サンシャイン美濃白川居宅介護支援事業所

〒509-1106 岐阜県加茂郡白川町坂ノ東5500番地1

TEL(0574)75-2340 FAX(0574)75-2888

地域密着型特別養護老人ホームあいらんど美濃白川

〒509-1105 岐阜県加茂郡白川町河岐2番地4

TEL(0574)74-1171 FAX(0574)74-1172

グループホームかわばた荘

〒509-1106 岐阜県加茂郡白川町坂ノ東5467番地1

TEL(0574)75-2699 FAX(0574)75-2566

佐見デイサービスセンターせせらぎ園

〒509-1222 岐阜県加茂郡白川町下佐見2510番地2

TEL(0574)76-0033 FAX(0574)76-2177

敬老会

9月14日、各施設で盛大に敬老会を催しました。

午前中の記念式典では、白寿の方と米寿の方を紹介し長寿をお祝いしました。サンシャインでは代表の方から終戦を乗り越え今までがんばってこられたことや、周囲への感謝の気持ちを込めたご挨拶をいただきました。そして入居者全員の方に、個々の担当者が選んだ記念品をお渡ししました。

その後ご家族とお祝いの食事を楽しまれ、午後からは思考を凝らした出し物を楽しまれました。

サンシャインでは「桃太郎」の劇を行いました。入居者の方と対話をして進めていく参加型の劇は会話が弾み、励ましの声や笑い声が響く時間となりました。

あいらんどでは職員有志がソーラン節を威勢よく踊り、一緒にリズムをとって盛り上がりました。

かわばた荘では職員による楽器演奏や出し物、そして天神太鼓の演奏を行いました。太鼓を叩かせてもらい貴重な体験を喜ばれていました。

どうぞ末永くお元気でお過ごしください。

ご長寿のみなさんのご紹介と敬老会の様子

(H30.9.14 現在の満年齢)

ご長寿のみなさんおめでとう!
MEMO



あいらんどの様子
ソーラン節の披露



古田さと子さん(105歳)



白寿・米寿の代表
熊崎禎子さんのあいさつ



サンシャインの様子
桃太郎熱演中



安江けさのさん(99歳)



今井光枝さん(98歳)



丹羽雪枝さん(103歳)



加藤香さん(97歳)



かわばた荘の様子
天神太鼓体験中



大岩可恵さん(97歳)



田口静子さん(99歳)

俳句入門

サンシャインデイサービス

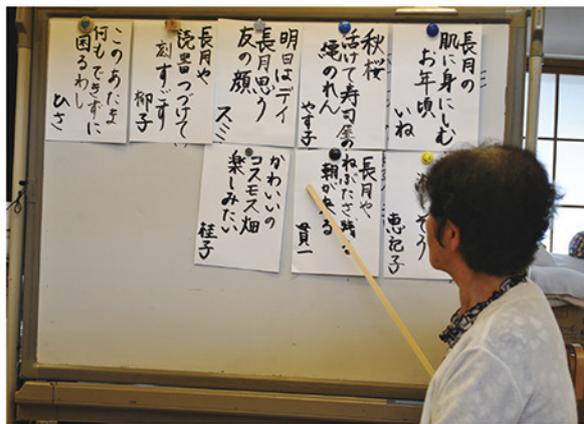
白川町は漫俳や俳句が盛んなことから、それに携わってこられた利用者さんもおられます。数人の方がご自分の作品を持ち寄り見せてくださった。他の方に勧められる姿もありました。この方たちを先生にクラブ活動として取り組むことにしました。



▲昔のことを思い出して詠んでいます

毎回、初心者のために職員が季語をいくつか提示しますが、初回は「季語って何？」と句を思いつく様子もなく、ペンを持つこともなく時間が過ぎ過ぎていきました。しかし、ひと月に3回

クラブを行ううちに「五・七・五」と指を折りながら取り組む姿勢が見られるようになってきました。一人一冊ノートを用意し、その時の思いや回想話を文字にさせていただきます。



▲先生からのアドバイス

最近ではだんだん慣れてこられ、隣の方と昔話をしたり相談したりとクラブの時間があつという間に終わります。季語がなかったり字余りや字足らずの句があつても、それも味のうち。50年以上俳句を続けている利用者さんに助言をもらい、みなさん「なるほど」と感心しておられます。

現在は、文化展に発表する俳句作りに取り組んでいます。今後は、新聞等に投稿できるように俳句を作っていきたいです。

「稲刈り」をお題にした作品の紹介

- ・ 稲刈りや とんぼすいすい空をまふ いね
- ・ スズメ追ふかかしに夫よく似てる 柳子
- ・ 稲刈り慌てて逃げる いなごかな ひさ
- ・ 稲刈りや 腰に火がつくつらさかな 佐津江
- ・ 稲刈りや 田んぼで猫まで手伝ひか 貫一
- ・ 稲刈りや 背中運ぶ米重し とし江
- ・ 稲刈りや 腰の痛みで見学か はりゑ
- ・ 鎌の音もう九十年かなつかしや 恵記子
- ・ 誰よりも早くかりたや母想ふ スミ
- ・ おきざりにされて案山子のひとり言 康子
- ・ 秋晴れやはざかけ終わり空見上げ 睦美
- ・ 新米のゆげの向こうに母の背 せつ

年末年始営業のお知らせ

○営業日

| | 12/29(土) | 12/30(日) | 12/31(月) | 1/1(火) | 1/2(水) | 1/3(木) | 1/4(金) |
|--------------------------|----------|----------|----------|--------|--------|--------|--------|
| サンシャイン美濃白川 デイサービスセンター | ○ | ○ | × | × | × | ○ | ○ |
| 佐見デイサービスセンター せせらぎ園 | ○ | × | × | × | × | × | ○ |
| 配食サービス | ○ | × | × | × | × | × | ○ |



入居者のみなさんは小さい子が大好き。面会に訪れた子どもたちを見かけると目を細めて喜ばれます。

以前は町内の保育園児が訪問してくれる機会があり、入居者との交流が盛んに行われていました。現在ではなかなかそのような機会がないので、こちらから遊びに行くのはどうだろうと思いい白川北保育園に相談したところ快く承諾していただきました。



▲負けたら、こちょこちょだよ!

保育園訪問は2日間行われ、19名の方が参加されました。当日は自己紹介

に始まり、園児と一緒に体操や歌、ゲームを楽しみました。知らない体操でも園児を見てみると自然に体が動きまわります。握手をしたりおなかにしがみついたり子どもを抱きしめる入居者のみなさんはとても嬉しそうでした。

ボールを使ったゲームでは負けた人がみんなから「こちょこちょ」されまわす。小さな手でくすぐられ、思わず笑い声が漏れていました。どなたも今まで見たことのないような優しい笑顔を見せておられました。



▲仲良く握手、また会おうね

終わりにプレゼント交換をして「また来るね」と名残惜しそうに握手をしました。施設に戻っても「かわいかったね」「楽しかったね」と大満足のみなさんでした。今後も、こうした交流を続けていきたいです。

福祉のまちづくり

フォーラム開催

サンシャイン福祉振興会と白川町社会福祉協議会は、8月27日に福祉のまちづくりフォーラムを、白川町福祉センターで開きました。

フォーラムでは、初めに大阪府阪南市長、水野謙二さんによる、「ちようど良い田舎から、共生スタイルの創出」と題した発表がありました。

阪南市は、関西空港まで30分、大阪の中心地まで40分、和歌山市まで20分の立地にあり、豊かな里海、美しい里山、歴史ある街道と街並みある人口5万4千人余の市です。しかし、近年は人口減少と少子高齢化が進んでおり、市長は「市民は観客からプレイヤーへのキャッチフレーズを掲げ、住民主導による公民協働のまちづくりを進めていると述べられました。

また、高齢者の孤立や不安、不便を解消するために、空き事務所を改修して、「ポアンティアが週3日開設する「おしゃべりサロン」では、1日平均35人が集い、そのうち週1日は阪南市のソーシャルワーカーが常駐。医療、介護、福祉、認知症などの悩みに対応している。このサロンからは、買物困難者のために、生鮮食料品なども

売る「朝市」が生まれたことが紹介されました。

次に、県立広島大学教授、田中聡子さんから、「人口減少時代における地域包括ケアの可能性」と題した発表がありました。

要介護状態や病気の療養は、その時その時で状態が変わり、利用するサービスも変化する。自分を取り巻く専門職も増えるため、その都度情報の引き継ぎと共有が大切。医療も介護も、中心は利用者であり、分からないことはどんどん聞く。利用者は知識や情報を増やしていくことが大事であると発表されました。

最後に、東白川村保健福祉課長の伊藤保夫さんが「東白川村の外出支援サービス」と題して発表されました。平成10年にマイクログラスによる通院支援サービスがスタート。平成14年にはリフト車による高齢者等の外出支援。平成22年には、透析患者通院支援や中核病院通院支援。平成24年からは買物支援、診療所等受診サービスを開始した先進的な取り組みが紹介されました。

会場からは、発表者への質問や、福祉のまちづくりへ向けた意見も多く出され、白川町の明日につながるフォーラムとなりました。

社会福祉
社会保障
は、いま
16

市民は観客から
プレイヤーへ

本紙4ページにあるように福祉のまちづくりフォーラムを白川町社会福祉協議会と共催で、8月27日、白川町福祉センターにおいて開催しました。ここでは、フォーラムの中から、大阪府阪南市長・水野謙二さんの報告を中心に感想を述べてみたいと思います。

阪南市が福祉のまちづくりに取り組むことになった理由は何か。それは、市役所が2年前(2016年10月)、市内の幼稚園・保育園7施設を1か所に統合する子ども館構想をうちだし、それに反対する親たちが、住民自治を政策の柱にする水野市政を誕生させた。水野市長はトップダウンからボトムアップをめざし、「自分たちのまちは自分たちで守る・創る」という住民主導による公民協働のまちづくりを政策の中心に置いています。その取

組みは縦割りから横のネットワークづくりへの転換でした。小学校区を基盤に「まちなかカフェ・サロン」、「子育てサロン」、「認知症カフェ」等を次々と作っていきやり方です。活動の主体は全世代です。「子ども福祉委員活動」は、その担い手が中学生であり、引きこもり・障害のある人など、誰もが交流できる多世代共生型のサロンの一つを担っています。この共生型の地域づくりを「阪南ほっこりプロジェクト」といっており、住民と専門職による「見守りネットワーク」、子ども居場所(学習支援や子ども食堂)づくり、等多様です。サロンやカフェには、保健・福祉の専門職が出張相談という形で、困りごとに寄り添い、支えあう活動を進めており、公民協働になっていきます。このような阪南スタイル

はどのように創り出されたのか。前市長時代に財政調整基金のかんりの額が取り崩されてきており、財政再建の行財政改革が待ったなしになっていました。そこで考えたのが「水野メソッド」です。水野メソッドとは、市民が市役所に「やってもらおう」という待ちのスタイルから、ともにつくる共創へ。縦割りから横の連携へ。市民は観客からプレイヤーへ。といった形で市民の活力の創造を進めています。背伸びをせず、「丁度良い田舎」をめざし、阪南市の豊かな海、山、産業と、文化を守る取り組みへと、まちづくりの転換を図っています。

人材づくりをどう進めるか。小学生が「海を守り隊活動」に入り、次の時代を背負い始めています。地元の人材を創り、つないでいく取り組みも面白いと思います。水野市長の報告から学ぶものが多かったフォーラムでした。

(社会福祉法人
サンシャイン福祉振興会理事長・
聖隷クリストファー大学
大学院教授)
大友信勝

新人職員紹介



齋藤 千昭
サンシャイン美濃白川
サブワーカー

介護施設での仕事は初めてです。先輩方に指導していただき、一日も早く役に立てるよう頑張ります。

文芸コーナー



雨やんでホームの食卓に

薄日差し込む秋日和

利津子

意地張らず心豊に老いゆけば

何か良い事有ると思おゆ

秀子

フラココやニュートン俣び下を見る

千枝

秋桜活けて寿司屋の縄のれん

やす子

長月や肌にしむお年頃

いね

長月の夜も十五夜よいとこさ

澄雄

ご寄付 ありがとう

Table of donors and amounts for the 'ご寄付' section, including names like 河崎 健さん, 長島 健さん, 中川 信五さん, etc.

(物品のご寄付)

Table of donors and amounts for the '(物品のご寄付)' section, including names like 河崎 淑子さん, 大脇 利己さん, 中川 則子さん, etc.

(団体など)

Table of donors and amounts for the '(団体など)' section, including names like 安江 悦子さん, 安江 弘企さん, 黒川電気商会, etc.

(夏まつりご寄付)

Table of donors and amounts for the '(夏まつりご寄付)' section, including names like 伊藤きぬ子さん, 今井繁人さん, 今井高尚さん, etc.

ボランティア ありがとう

Table of donors and amounts for the 'ボランティア' section, including names like 千昭さん, 佐伯福規さん, 佐伯義明さん, etc.

(団体など)

Table of donors and amounts for the '(団体など)' section, including names like 下呂市 華音さん, 今瀬 華音さん, 美濃加茂市 西脇 琉真さん, etc.